

Mizuho Daily Market Report

2026/2/4

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	155.39	155.75	+0.12	+3.54
EUR	1.1818	1.1819	+0.0028	▲0.0222
AUD	0.7046	0.7021	+0.0073	+0.0010
SGD	1.2684	1.2699	▲0.0023	+0.0086
CNY	6.9366	6.9385	▲0.0068	▲0.0161
MYR	3.9255	3.9318	▲0.0135	▲0.0217
THB	31.40	31.54	▲0.03	+0.49
IDR	16755	16760	▲30	▲6
PHP	58.91	58.90	▲0.00	▲0.19
INR	90.24	90.27	▲1.24	▲1.45
VND	26013	26002	+0	▲137

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.266%	▲1.2 bp	+2.2 bp
日本(10年)	2.265%	+2.1 bp	▲2.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.891%	+2.3 bp	+1.6 bp
オーストラリア(5年)	4.447%	+5.4 bp	▲1.0 bp
シンガポール(5年)	1.668%	▲0.5 bp	▲3.8 bp
中国(5年)	1.583%	▲0.2 bp	▲1.3 bp
マレーシア(5年)	3.285%	+0.4 bp	▲0.4 bp
タイ(5年)	1.325%	▲0.6 bp	+0.8 bp
インドネシア(5年)	5.697%	▲2.8 bp	▲3.6 bp
フィリピン(5年)	5.573%	+3.4 bp	▲16.1 bp
インド(5年)	6.392%	▲7.7 bp	▲10.0 bp
ベトナム(5年)	3.643%	+0.2 bp	+2.7 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	49,240.99	▲0.3%	+0.5%
N225(日本)	54,720.66	+3.9%	+2.6%
STOXX50(ユーロ圏)	5,995.35	▲0.2%	+0.0%
ASX(オーストラリア)	5,555.63	▲0.3%	+0.9%
FTSTI(シンガポール)	4,944.09	+1.1%	+0.4%
SSEC(中国)	4,067.74	+1.3%	▲1.7%
SENSEX(インド)	83,739.13	+2.5%	+2.3%
JKSE(インドネシア)	8,122.60	+2.5%	▲9.6%
KLSE(マレーシア)	1,748.26	+0.4%	▲1.3%
PSE(フィリピン)	6,401.96	+1.7%	+1.5%
SETI(タイ)	1,336.11	+1.1%	+0.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,813.40	+0.4%	▲0.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	310.11	+1.6%	▲2.4%
金	4,946.76	+6.1%	▲4.5%
原油(WTI)	63.21	+1.7%	+1.1%
銅	13,408.60	+4.5%	+3.8%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	151.60	—	156.30
EUR/USD	1.1570	—	1.2350
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.3030
USD/CNY	6.8960	—	7.0440
USD/MYR	3.9000	—	4.0230
USD/THB	30.50	—	32.10
USD/IDR	16550	—	17000
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.70	—	92.50
USD/VND	25,800	—	26,300

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は155円台半ばでオープンすると、東京時間朝方に片山財務大臣が「日米の連携は常にやっている」と発言したことを受け、協調介入への警戒感から上値重く推移。東京仲値にかけてはドル買い優勢の場面がみられるも、勢いは続かず、その後は軟調に推移。一時155円台前半まで下落するも、引けにかけてはやや値を戻し、結局155円台半ばで海外へ渡った。アジア通貨は対ドルで堅調推移。昨日は、米国がインド製品に対する関税率を18%まで引き下げるとのヘッドラインを受け、インドルピーが好調な値動きとなった。

欧州時間のドル円は155円台半ばでオープン。ややドル買い優勢の展開となり、155円台後半でNYへ。NY市場のドル円は特段注目の経済指標発表表が無い中、米株の軟調な展開が重しとなり、155円台半ばまで下落する。午後は下げ渋り、方向感乏しい推移が続き、結局155円台後半でクローズした。

【金利】

昨日は米債利回りが小幅に低下。昨日は米国において重要経済指標の公表もなかったことに加え、次期FRB議長としてケビン・ウォーシュ氏が指名されたことによるFRBの今後の政策運営を見極めたいとの思惑もあり、米債市場は全般的に小動き。米10年債利回りは前日比▲1.2bpの4.266%でクローズした。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。本日海外時間では米1月ADP雇用統計や、米1月ISM非製造業景気指数等の経済指標の公表を控えており、ドル買いが進む可能性に留意が必要か。但し、昨日も片山財務大臣より為替相場における日米連携についての言及があり、円安圏では慎重な値動きとなることが想定されるため、ドル円の上値は限定的と予想。

【本日の予定】

(日本) 1月 サービス業 PMI(確)
(日本) 輪番 1y以下、1-3y、3-5y、10-25y
(アジア) 1月 インド サービス業PMI(確)
(アジア) 1月 シンガポール PMI
(アジア) 1月 中国 RatingDog サービス業PMI
(アジア) 1月 豪 サービス業PMI(確)
(アジア) 1月 韓国 外貨準備高
(アジア) 4Q NZ 雇用統計
(欧州) 12月 ユーロ圏 PPI
(欧州) 1月 ユーロ圏 CPI(速)
(欧州) 1月 ユーロ圏 サービス業PMI(確)
(欧州) 1月 仏 サービス業PMI(確)
(欧州) 1月 伊 CPI(速)
(欧州) 1月 伊 サービス業PMI
(欧州) 1月 独 サービス業PMI(確)
(欧州) 1月 英 サービス業PMI(確)
(欧州) 1月 英 外貨準備高変化
(欧州) 1月 西 サービス業PMI
(欧州) 独 国債入札(7Y)
(米国) 1月 ADP雇用統計
(米国) 1月 ISM非製造業景気指数
(米国) 1月 サービス業PMI(確)
(米国) MBA住宅ローン申請指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。